

平成30年 3月 8日

中部地方整備局 道路部

中部初 おとひめおおはし 乙姫大橋の直轄診断結果報告

～中津川市へ技術的助言を実施～

道路の老朽化対策に関しては多くの施設を管理している地方公共団体に対して、財政面、技術面等でこれまで以上の支援が求められています。

国土交通省では、地方公共団体への支援として、要請により緊急的な対応が必要かつ高度な技術力を要する施設について、地方整備局、国土技術政策総合研究所、土木研究所の職員等で構成する「道路メンテナンス技術集団」による直轄診断を平成26年度より実施しています。

中部地方整備局では、昨年11月20日から岐阜県中津川市管理の乙姫大橋において実施していました直轄診断の結果報告を、下記のとおり道路メンテナンス技術集団が行いますので、お知らせします。

1. 日時：平成30年 3月14日(水)13:30～14:30(予定)
2. 場所：中津川文化会館 多目的研修室 (岐阜県中津川市かやの木町 2-2)
3. 道路メンテナンス技術集団

中部地方整備局 道路部 道路保全企画官(リーダー)

国土技術政策総合研究所道路構造物研究部橋梁研究室長

国立研究開発法人土木研究所構造物メンテナンス研究センター

橋梁構造研究グループ上席研究員 他

〔添付資料〕

直轄診断(※) …………… 【別紙1】

乙姫大橋の概要 …………… 【別紙2】

4. 取材について

取材を希望される方は、事前(3月13日(火)17時まで)に別添申込み用紙【別紙3】にて申し込みをお願いします。

- 配布先 中部地方整備局 記者クラブ
岐阜県政記者クラブ、多治見市政記者クラブ、中津川記者会

- 問い合わせ先
中部地方整備局道路部 道路保全企画官 西村栄司
道路構造保全官 飯田明弘(主な問い合わせ先)
TEL 052-953-8176(道路部 道路管理課)

【※直轄診断】

「橋梁、トンネル等の道路施設については、各道路管理者が責任を持って管理する」という原則の下、それでもなお、地方公共団体の技術力等に鑑みて支援が必要なもの（複雑な構造を有するもの、損傷の度合いが著しいもの、社会的に重要なもの、等）に限り、国が地方整備局、国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人土木研究所の職員で構成する「道路メンテナンス技術集団」を派遣し、技術的な助言を行うもの。

直轄診断は平成26年度から実施していますが、乙姫大橋が中部地方整備局管内では初めてとなります。

【道路メンテナンス技術集団メンバー】

中部地方整備局道路部道路保全企画官(リーダー)

同 道路構造保全官

同 道路構造保全官

同 岐阜国道事務所道路構造保全官

同 多治見砂防国道事務所副所長

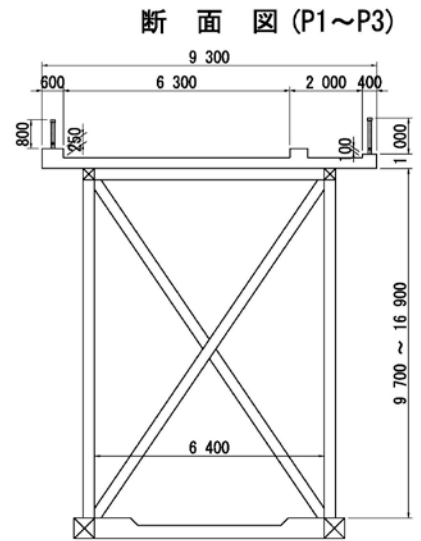
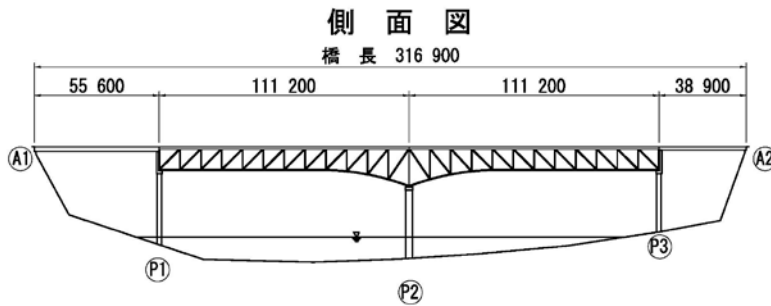
国土技術政策総合研究所道路構造物研究部橋梁研究室長

国立研究開発法人土木研究所構造物メンテナンス研究センター

橋梁構造研究グループ上席研究員



乙姫大橋諸元(供用開始平成8年10月)
鋼単純箱桁+2径間連続トラス+鋼単純箱桁 橋長316.9m 幅員9.3m



おとひめおおはし
乙姫大橋
(岐阜県中津川市)

おとひめおおはし
乙姫大橋

● 耐候性鋼材を用いた大規模なトラス橋 ●

【損傷状況】



層状剥離を伴う異状な腐食を確認

「乙姫大橋」 直轄診断結果報告 取材申込書

取材を希望される報道機関におかれましては、下記期日までに本申込書にてご連絡をお願いいたします。

F A X 送信期限：3月13日（火）17時まで

1. 報道機関名 _____

2. 取材者等

(1) 代表者氏名 _____

(2) ご連絡先 T E L : _____

F A X : _____

携帯（緊急用） : _____

Eメール : _____

(3) 取材人数 : _____ 名

3. 送付先等

中部地方整備局 道路部 道路管理課 飯田宛

F A X 052-953-9200